

社会資本総合整備計画(水の安全・安心基盤整備)

平成 28年 3月23日

計画の名称	東金市における公共用水域の水質汚濁防止対策の推進(防災・安全)																		
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)					交付対象		東金市			重点計画の該当		-						
計画の目標																			
汚水処理施設の計画的な改築更新及び長寿命化対策を行うことにより、汚水処理能力の機能低下を未然に防止し適切な汚水処理を行うとともに、ライフサイクルコストの最小化を図る。																			
計画の成果目標(定量的指標)																			
計画の期間内で、平成27年度 東金市公共下水道長寿命化計画に位置付けた処理場1箇所、ポンプ場7箇所及びマンホールポンプ場6箇所、合計14箇所の改築更新及び長寿命化対策を完了させる。																			
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考						
								当初現況値	中間目標値	最終目標値									
								(H28当初)	(H30末)	(H32末)									
施設の改築更新・長寿命化対策達成率 改築更新・長寿命化対策完了施設数(箇所)／長寿命化計画の対象施設数(箇所)								0 %	29 %	100 %	長寿命化計画に基づき実施される要素事業 : A1								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,753 百万円	A	1,753 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0 %							
交付対象事業																			
A1 下水道事業																			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考	
											H28	H29	H30	H31	H32				
A1-1-1	下水道	一般	東金市	直接	—	処理場	改築	浄化センター改築(長寿命化)	汚泥処理設備、水処理設備、建築設備	東金市						634	策定中	長寿命化	
A1-1-2	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	東金台第1ポンプ場改築(長寿命化)	土木・建築設備、機械設備、電気設備	東金市						148	策定中	長寿命化	
A1-1-3	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	東金台第2ポンプ場改築(長寿命化)	土木・建築設備、機械設備、電気設備	東金市						68	策定中	長寿命化	
A1-1-4	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	幸美の森第1ポンプ場改築(長寿命化)	土木・建築設備、機械設備、電気設備	東金市						96	策定中	長寿命化	
A1-1-5	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	幸美の森第2ポンプ場改築(長寿命化)	土木・建築設備、機械設備、電気設備	東金市						96	策定中	長寿命化	
A1-1-6	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	幸美の森第3ポンプ場改築(長寿命化)	土木・建築設備、機械設備、電気設備	東金市						103	策定中	長寿命化	
A1-1-7	下水道	一般	東金市	直接	—	マンホールポンプ場	改築	マンホールポンプ場改築(長寿命化)	6箇所、機械設備、電気設備	東金市						54	策定中	長寿命化	
A1-1-8	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	田中ポンプ場改築(長寿命化)	建築設備、機械設備、電気設備	東金市						332	策定中	長寿命化	
A1-1-9	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場	改築	木島下ポンプ場改築(長寿命化)	建築設備、機械設備、電気設備	東金市						86	策定中	長寿命化	
A1-1-10	下水道	一般	東金市	直接	—	ポンプ場・処理場	全種	設計委託費	調査・設計	東金市						119	策定中	長寿命化	
A1-1-11	下水道	一般	東金市	直接	—	分流	全種	効率的な事業実施のための基本的計画改定	事業計画変更	東金市						17			
小計(下水道事業)																	1,753	—	
合計																	1,753	—	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
合計														0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
										合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

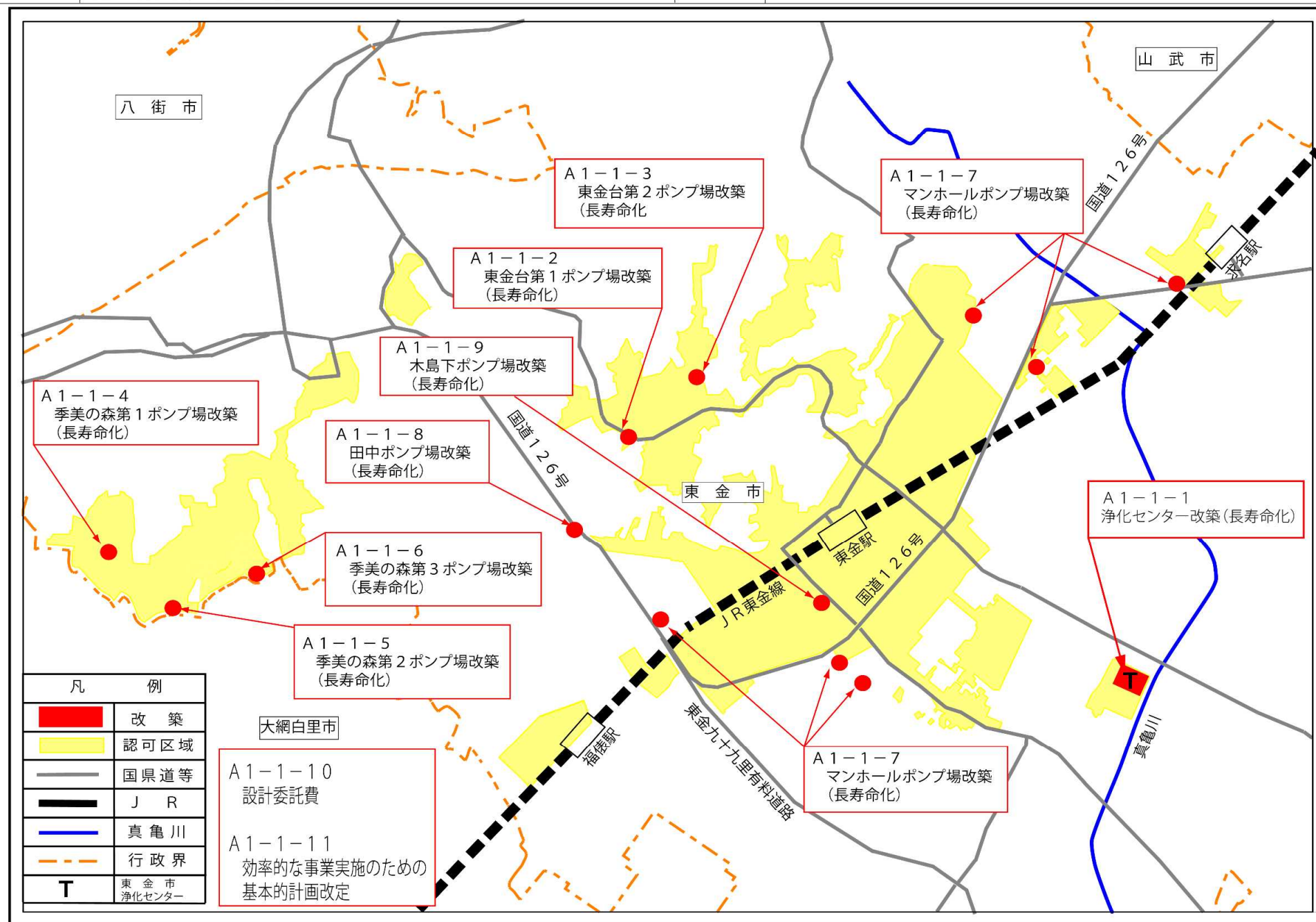
(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称 東金市における公共用水域の水質汚濁防止対策の推進(防災・安全)

計画の期間 平成28年度～平成32年度(5年間)

交付対象

東金市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業タイプ)

計画の名称：東金市における公共用水域の水質汚濁防止対策の推進(防災・安全)

事業主体名：千葉県東金市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	○
・市全体計画及び公共下水道事業計画に沿ったものとなっており、かつ上位計画である九十九里・南房総流域別下水道整備総合計画との整合性が確保されている。	
2) 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○
・衛生面等の居住環境の改善及び公共用水域の水質保全に寄与している。	
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
・指標が明確であり、目標達成に対して客観的に確認することが容易であり、整合性が図られている。	
2) 定量的指標の明瞭性	○
・数値的な指標としており明瞭性が確保されている。	
3) 目標と事業内容の整合性	○
・事業内容が明確であり、目標達成に対して客観的に確認することが容易であり、整合性が図られている。	
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
・事業実施により、衛生面等居住環境の改善及び公共水域の水質保全が見込まれ、かつ地域全体の自然環境・生活環境の改善が期待できる。	
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	○
(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
・下水道事業への理解度・期待度が高い。	
2) 地元の機運	○
(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
・下水道整備の早期完成への要望がある。	